

第 31 回天ヶ瀬ダム再開発事業景観検討委員会 議事要旨

開催日時：平成 31 年 1 月 24 日（木）14：00～15：40

開催場所：宇治市職員会館 2 階 大会議室

委員：吉田委員長、山本委員、中村委員、吉水委員、中地委員代理、澤田委員、
亀田委員代理 以上敬称略

事務局：琵琶湖河川事務所

【審議概要】

天ヶ瀬ダム再開発事業によるトンネル式放流設備（流入部、導流部、ゲート室部、減勢池部）及び白虹橋の建設工事およびこれに伴う付替道路や地形改変とその復旧等について、これまでの委員会での指摘事項に対する報告のほか、今後の設計や施工の方向性などについて、VRCG や模型を活用し、対象施設周辺の景観を様々な角度・視点からご覧頂き、景観的な観点から各委員より意見及び助言を頂いたものである。

- (1) 規約の変更について
- (2) 工事進捗状況について
- (3) 第 30 回委員会議事内容及び要旨の確認
- (4) 議事
 - ①緑化について 【報告】
 - ②ゲート室部上屋デザイン変更について 【報告】
 - ③白虹橋右岸～旧橋台の状況とダムの見通しについて 【報告】
 - ④流入部鋼管矢板天端のスラブについて 【報告】
 - ⑤VRCG による確認 【確認】

【議事概要（総括）および対応方針】

- (1) 規約の変更
 - ・委員 1 名の変更について、了承された。
- (2) 工事進捗について
 - ・意見など特になし。
- (3) 第 30 回委員会議事要旨の確認
 - ・了承された。
- (4) 議事
 - ①緑化について 【報告】
 - ・ゲート室背面切土法面のナンキンハゼについて、吉水委員より、「当面の経過観察とはいつまでと考えているか」とのご質問を頂いた。事務局から、「本事業が完了する平成 33 年度までには、詳細な調査のうえ、伐採や存置などの方針を固める」旨の回答を行った。

- ・吉田委員長からは、「ナンキンハゼの周辺の林地への影響について調査しているか」との質問を頂いた。事務局からは、「目視において観察をしており、今後も経過を報告する」旨の回答を行った。
- ・流入部上流側のソメイヨシノについて、山本委員より、「衰退したソメイヨシノを伐採して、新たに植樹してはどうか」とのご意見を頂いた。事務局からは、「ソメイヨシノの植栽位置が事業用地と府道との境界であるため、京都府と調整のうえ、検討を進めたい」旨の回答を行った。

②ゲート室部上屋デザイン変更について【報告】

- ・吉水委員より、「レンガ意匠を上屋全面に施してはどうか」とのご意見を頂いた。事務局からは、「VRCGによる検討を行った結果、レンガ意匠は立ち上がり部分のみに留めることとした」旨の経緯を説明した。

③白虹橋右岸～旧橋台の状況とダムの見通しについて【報告】

- ・吉水委員より、「ダムをより見えやすくするため、右岸の張り出した枝をもう少し伐採できないか」とのご意見を頂いた。事務局より、「現場の状況を踏まえて対応を検討する」と回答した。
- ・吉田委員長、山本委員より、「旧橋台に設置されているガードレールは撤去されるのか」とのご質問を頂いた。事務局からは、「ガードレールは仮設のものであるため、将来的には撤去し、転落防止柵を設置予定である」旨の回答を行った。
- ・吉水委員より、「旧橋の親柱は残すのか」との質問を頂き、事務局からは「検討中である」との回答を行った。

④流入部鋼管矢板天端のスラブについて【報告】

- ・意見など特になし。

⑤VRCGによる確認【確認】

- ・最新の状況に更新したVRCGにより、将来予測景観を確認していただいた。
- ・山本委員より、「最大放水時の吐口部の様子」についてご質問を頂き、おおよその想定で作成した最大放水時の様子のCGを確認した。

(4) その他

- ・山本委員より「平成33年に事業が完了するか」とのご質問を頂いた。事務局からは、「平成33年度の完了に向けて工事が進められている」旨の回答を行った。
- ・今年度開催しなかった現地視察については、次年度の開催を予定している。

以上